

## WordPressを使ったWebサイトについては

- WordPress自体のバージョンアップ
- プラグインのバージョンアップ が必要です。

WordPress自体の最新のバージョンアップがあるかどうかについては、管理画面→ダッシュボード画面で確認することができます。



WordPressのログイン画面。ユーザー名またはメールアドレスの入力欄には「XXXXXX」、パスワードの入力欄には「.....」と入力されている。ログインボタンと「ログイン状態を保存する」のチェックボックスがある。下部には「パスワードをお忘れですか？」と「さいたま市岩槻区の生命保険・損害保険の有限会社マナカに戻る」のリンクがある。

管理画面

最新のWordPress本体のバージョンが、「4.9.4」であることがわかります



WordPressのダッシュボード画面。左側のメニューには「ダッシュボード」、「ホーム」、「更新 21」、「All in One SEO」、「投稿」、「メディア」がある。中央には「WordPress 4.9.4 が利用可能です! 今すぐ更新してください。」という通知が表示されている。下部には「概要」セクションがあり、「WordPress 4.6.8 (有限会社マナカ テーマ)」と表示されている。右側には「4.9.4 に更新」のボタンがある。

「4.9.4に更新」ボタンのクリックによって

WordPress本体を現在のバージョン4.9.4に更新します

ボタンをクリックするとすぐに処理が始まって、自動的に終了まで処理が進み、下記の表示のようにWordPressデータベースの更新が指示されます。



WordPressのデータベース更新通知画面。WordPressのロゴと「データベースの更新が必要です」というメッセージが表示されている。下部には「WordPressデータベースを更新」のボタンがある。

wordpressデータベースが更新されると自動的に管理画面に戻ります。



WordPressの更新画面。上部には「WordPress の更新」とあり、「重要: 更新の前にデータベースとファイルをバックアップしてください。」という警告が表示されている。更新日時「2018年3月29日 1:47 AM」が表示されている。下部には「WordPress の新しいバージョンがあります。」とあり、「WordPress 4.9.4-ja」の更新オプションが示されている。さらに「プラグイン」セクションがあり、「Advanced Custom Fields」、「Akismet」、「All-in-One WP Migration」、「All In One SEO Pack」などのプラグインの更新情報が表示されている。